

分娩費用概算

あくまで概算です。

診療内容や分娩時間帯などで金額は上下しますので、ご承知おき下さい。

経膈分娩（保険適応外） 65万円前後（入院期間7日の場合）

- ・時間外の出産（休日もしくは17時～22時まで、朝6時から8時半まで）
+30,000円の加算
- ・深夜の出産（22時～朝6時まで）
+50,000円の加算
- ・入院期間が延長になった場合には、入院料が日数に応じて追加となります。
※約26,000円/1日 新生児介補料13,000円/1日

帝王切開（保険適応） 65万円前後（入院期間11日の場合）

- ・保険適応外の出産介助料・新生児介補料を含みます。
- ・時間外や深夜の出産の場合は、保険適応分の加算があります。
- ・入院期間が延長になった場合には、日数に応じて新生児介補料13,000円/1日が追加となります。
- ・保険適応分は限度額適用認定証を提示することで窓口での負担を軽減できます。自己負担額は所得によって異なりますのでご加入されている保険者にご確認ください。

※双子等の場合は金額が異なります。

※上記金額には室料差額は含まれておりません。

※限度額適用認定証は医事課入退院窓口までご提示ください。

※出産育児一時金直接支払制度の同意書は入退院窓口11番・12番までご提出ください。

※出産育児一時金直接支払制度を利用される場合は、上記金額より42万円を差し引いた金額が窓口での負担金額になります。

入院出産費用に関するお問い合わせは入退院窓口11番・12番までお願いいたします。